

賢治の童話で有名な「ヤマナシ」は「野生の梨」の一種です。小さな梨の実をたくさんつけますが、春には白い花を咲かせます。野生のヤマナシはなかなか見られませんが、小石川植物園には立派なヤマナシの樹があります。ヤマナシの花は、同じバラ科のサクラやリンゴの花とよく似ています。実がなるころ、もう一度見に行ってみたいです。



これが完成した絵です



1、白い花弁の花は 背景を暗くしないと目立ちません この部分は「深緑色」にしました



2、主題の花は どうしようもなく難しいです 特に花弁の立体感の表現



3、花の中心部 雄蕊(おしべ)がいろいろな方向に向いている表現が難しいです



4、花を裏側から見た様子 逆光になっていたので やや暗くしました



5、花よりも葉のほうが困難です たぶんあと干枚ぐらい描くと まともになります



6、ナシの樹は枝の表現が大切です 立体感と質感がなかなか難しいです